

『まんばの会』始動。

在宅の方たちへメンタルヘルスに関する情報を何とか提供できないかということで、まんばの会を開催するに至った。現在、保健所や社協、NPOの会員等からチラシを配っていただき、周知を始めているところだ。すでに一件問い合わせがあり、11月は予約が埋まってしまった。保健所や社協の方たちは、どのような活動かお話をするとすぐに理解をして下さる。当然だが、より地域の実情を知っているからだ。在宅の方々の問題として挙げられる ↓
(TRHのホームページ: <http://www.geocities.jp/recoveta/>)

のは、精神科医療へのコンタクトの状況である。ご本人がもともと病識に乏しかったために拒薬をして通院を中断したり、また、通院自体を拒否したりする場合もある。まんばの会はこのように、直接的に通院を促すような活動ではない。相談に来られた方の目線に立って、どういうことを情報を知りたいかということからアセスメントを行う。単にお薬を飲んだら楽ですよということには終わらないのである。そのご家族の方が少しでも前向きになれるような活動にしたいと考える。

電話: 070-5680-0916

メルアド: hillman@tea.ocn.ne.jp

ファックス: 050-3737-7151

» NewsNews »

先日言いつ放し聞き放しの会のデモンストレーションを行った。集まった当事者の方は4名。皆さんそれぞれ個性のある方々、私も何に注意しながらファシリテートすればよいか考えながらの会だった。使用するルールは特に問題はないが、人と話をする機会が少ない方を対象に周知を進めたい。

友人A

最近、県外の友人Aが朝の忙しい時間帯に電話をかけてくる。私の携帯ではなく自宅の方にかけてくる。奥さんや子どもたちの声を聞きたいようだ。大学時の友人Aは暇なのである。なぜなら永く肝炎ウイルスに体を侵され仕事はできない体である。さらに最近は特定疾患に罹り生死の淵を一度歩いた。仕事はしていないが元気になってきたので、自分のできることを模索しているのである。一度肝炎の当事者の会を開催してみてもと提案した時があったが、そこまでの元気はないらしい。相談支援事業には関心を ↓



TRH通信2015.10 vol.13

発行責任者 : NPO高松Recovery & Hope 齋藤 工 、 発行日2015年10月30日

友人A

示したが、パソコンや事務仕事が多いと分かれると、途端に興味をなくす。しかし、彼が友人の友人たるころは、私の経歴を知り人生に何が必要なかを考えてくれているところである。今回NPO法人を立ち上げたことについても、「収入が増えればいいのか?」というアドバイスであった。収入が増えたとはなかなか言えないが、理解者がいることは嬉しい限りだ。彼は今、高松にいる大学時の同級生に会いたがっている。元気なうちに出来ることをしようと思っているらしい。病気を永く患っている人は、何か洗練されたものを持っている。私も彼の甘えに少し付き合いたいと思う。人生には何が大事なのかを彼は教えてくれるだろう。

友人B

小学校時代の友人にFB(フェイスブック)でつながった。忙しいのか、つながるのに何か月もかかった。何を一緒にしたかはもう40年以上前なので覚えていないが、運動場で走り回って一緒に遊んだ記憶がある。その彼は、私と違い有名大学を出てジャーナリストとなり、某月刊誌のコラムを担当したり、有名人の出版物を手掛けたりしている。その男が、私の現在の活動に関心を寄せてくれて、是非取材をさせてほしいと言う。何か取材できるものがあるかしらと、こちらとしては考えてしまったが、地方で起業をしている方を紹介するコーナーを月刊誌として考えているらしい。しかしながら、その月刊誌をよくよく調べてみると、かなり明確な成功主義の内容である。私たちが進もうとしている方向性とは真逆ではないの ↓

友人B

か? 読者層が合わないのではないかとの質問をした。結局編集部との調整はまだの様子。現在は、「検討中」というところで止まっている。しかし彼もそんな中、「個人的には小さなコミュニティや個人個人のネットワークがとても大きな意味を持つと考えています。小さな単位、目の届く範囲のリアリティにこそなにか大きなヒントがある気がしています」と言ってくれているので、彼の視点は私たちの視点に近い所にあると言える。友人Bの月刊誌は月6~7万部発行とのこと。その読者も最近「必ずしも経済的な成功だけではなく、新しい生き方の価値観を求める人も増えてきている」そうなので、何らかの形で精神保健に関する情報を流すことも必要かと考えられる。いずれにしても、高松にACTチームを作るといふ夢の実現にお手伝いをしてくれそうだ。

〈来月の予定〉

・11月14日(土)

14:00~15:00

理事会

15:30~16:30

第2回まんばの会

(要予約)

・11月28日(土)

15時~17時

定例会と言いつ放し
聞き放しの会

栗林コミセンです。
(高松市栗林3丁目2-12)